

## 環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名	福井県民生活協同組合
代表者	理事長 松宮 幹雄
所在地	福井市開発5丁目1603番地
協定期間	令和3年11月1日～令和4年10月31日 (初回締結日 平成19年11月1日)

### 1 取組み内容と成果

- (1) 2022年3月、新保物流センター開設時に、750kWの自家消費型の太陽光発電設備を設置した。物流センターの約20%の電力を自然エネルギーでまかなう施設となっている。
- (2) 店舗ハーツの古紙や廃食油の回収拠点「リサイクルステーション」では、2021年度1,388tの古紙を回収した。また、紙・プラスチックのリサイクルの拠点「エコセンター」では、3,135tの古紙・プラの一次加工を行い、地域の資源循環の拠点としての役割を發揮した。
- (3) 2022年4月から店舗で使用するトレイやレジ袋を、バイオマスプラスチックに変更した。また、フォーク・スプーンの無料配布を中止した。
- (4) 食品廃棄物の削減のために、2022年9月に福井県の企業・団体が構成する「福井県フードバンク連絡会」を福井県民生協が主導となって立ち上げた。
- (5) スマホで気軽に取り組めるエシカルマークを集める「コープのエシカルキャンペーン」を、6月と10月に実施した。県民に分かりやすくエシカル消費を伝えるきっかけとなった。
- (6) ハーツ10店舗をクールシェアスポット、ウォームシェアスポットとして登録、家電買い替えキャンペーンやエコチャレの協賛も行き、商品の提供などを行った。

## 2 活動の取組み事例



物流センター太陽光発電設備



福井県フードバンク連絡会設立



食品ロス削減コーナー



SDGs 学習会受け入れ